

# 認定倶楽部ニュース

Vol. 32

2015年1月



## 専門看護師試験合格

### がん専門看護師 松尾留美子 さん

消化器・呼吸器内科病棟での勤務で、がん患者様とご家族の看護に難しさを感じ、技術と知識を深めるためにがん看護専門看護師を目指しました。専門看護師の分野は現在11分野あります。専門看護師の総数は1480名で、長崎県は8名（がん看護:4名、精神看護:1名、慢性疾患看護:2名、感染症看護:1名）となっています。専門看護師は、専門看護分野において「実践・コンサルテーション（相談）・コーディネーション（調整）・倫理調整・教育・研究」の6つの役割を果たします。この6つの役割をバランスよく果たし、がん患者様とご家族、医療チームへ貢献できるよう努力しますので、よろしくお願いします。



## 研修会報告



### 『地域再生事業報告』

#### テーマ「フィジカルアセスメントと急変対応」

県北地域の看護師17名の参加があり、フィジカルアセスメントの講義の後に、グループ内で「急変時の報告（I-SBAR-C）」、「乳児時のBLS」を演習しました。「急変時の観察や報告のポイントが理解できた」、「乳児の蘇生法を実践することでイメージできてよかった」などのご意見を頂きました。参加された方が、各施設で広めて佐世保の救命率向上につながることを期待します。

小児救急看護認定看護師 中園由紀子  
救急看護認定看護師 小林望



### 『地域連携勉強会開催報告』

#### テーマ「実践しよう緩和ケア」

平成26年度は、緩和ケア6回シリーズ研修と、トピックス研修「小児のフィジカルアセスメントとBLS」、「インフルエンザ感染症対策」の計8回の研修をおこないました。研修参加者は、352名で、内、260名が院外から参加でした。研修後のアンケートでは、参加して良かった99%。内容は適切だった89%。今後役に立つ96%の結果でした。大変良い結果を頂きましたが、これに甘んじず、来年度も今年度以上の地域連携勉強会になるように、認定看護師一同精進し頑張っていますので、もしよろしければ、参加をよろしくお願いします。緩和ケア認定看護師 濱口 幸人



## トピックス



### 「感染症診察室」完成



本院は「二種感染症指定医療機関」として指定されており、急性灰白髄炎（ポリオ）、結核、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群（SARS）、鳥インフルエンザ（H5N1）感染症の受け入れ病院です。疑いを含め、この患者様たちが外来受診された場合に診察する場所として設置されました。また、休日夜間の救急でもインフルエンザや感染性腸炎などの対応を行う場所としても活用していきます。 感染管理認定看護師：近藤、岩本

### 市民公開講座へ参加

平成26年11月15日 川崎、濱口、中島の3名が、がん相談員として参加しました。相談者からは「話を聞いてもらって気持ちが楽になった」「化学療法後の生活上の注意点が分かった」などの反応がありました。市民公開講座は今回で7回目で、地域の皆様へがんに関する普及啓発を目的に行われています。今後も引き続き認定看護師として市民公開講座に協力していきます。

緩和ケア認定看護師 濱口

